

# 第6次総合計画→第7次総合計画】施策体系の比較

## 【第6次総合計画】

1. みんなで支え合い健やかに暮らせるまち ～健康福祉～
  - 地域福祉・社会保障 3へ
  - 健康・医療 3へ
  - 子育て支援 1へ
  - 障がい者福祉 3へ
  - 高齢者福祉・介護 3へ
2. 安全・安心で人と地球にやさしいまち ～生活環境～
  - 循環型社会 5へ
  - 環境保全・エネルギー 5へ
  - 公共交通 5へ
  - 消防・防災 5へ
  - 防犯・交通安全 5へ
  - 市民生活 4へ
3. 自然と調和した快適で暮らしやすいまち ～都市基盤～
  - 道路・河川 5へ
  - まちなみ 2へ
  - 住環境 2へ
  - 上下水道 5へ
4. まちの魅力を活かした活力あるまち ～産業経済～
  - 農林業 4へ
  - 畜産業 4へ
  - 商業 4へ
  - 工業 4へ
  - 観光 4へ
5. いきいきと学び心豊かに暮らせるまち ～教育文化～
  - 就学前教育・学校教育 1へ
  - 社会教育 1へ
  - 生涯スポーツ 1へ
  - 文化・芸術・文化財 1へ
6. 市民と行政で想像する夢のあるまち ～新たなまちづくり～
  - 協働のまちづくり 2へ
  - 情報共有 2へ (シティプロモーションを外出し)
  - 行財政運営 5へ (瑞浪市行政改革大綱含む)
  - 人権尊重社会 1へ

## 【第7次総合計画】

1. 人・未来を育むまちづくり
  - 子育て支援
  - 就学前教育・学校教育
  - 生涯学習
  - 生涯スポーツ
  - 文化・芸術・文化財
  - 人権尊重社会
2. 魅力あふれるまちづくり
  - シティプロモーション
  - まちなみ
  - 住環境
  - 協働のまちづくり
  - 情報共有
3. 生涯活躍のまちづくり
  - 地域福祉・社会保障
  - 健康・医療
  - 障がい者福祉
  - 高齢者福祉
4. 活気みなぎるまちづくり
  - 農林業
  - 畜産業
  - 商業
  - 工業
  - 観光
  - 市民生活
5. 持続可能なまちづくり
  - 循環型社会
  - 環境保全・エネルギー
  - 道路・河川
  - 上下水道
  - 公共交通
  - 消防・防災
  - 防犯・交通安全
  - 行財政運営

### 【基本コンセプト】

- 人口減少社会の到来や社会情勢の急激な変化を受け、計画期間のみならず長期的な視点で、「1. 人・未来を育むまちづくり」の視点が重要。地域の宝である子どもを総合的に育むとともに、全市的な教育的環境の向上にフォーカスする。
- 子育て支援、教育関連、シティプロモーションなどの情報発信は、7次総において特に重要視されることを見据え、上位に記載。「1. 人・未来」と「2. 魅力」の観点を橋渡ししていくイメージ。
- 「2. 魅力あふれるまちづくり」は、積極的な情報発信であるシティプロモーション等を筆頭に配置。また、協働のまちづくりによる、本市の地域づくりを促進する方向を「2. 魅力」の柱に位置づける。地域の魅力によってまちづくりを展開していく視点は、6次から7次への移行にあたって、みずなみ“未来”カフェ（自治会・まちづくり推進組織ワークショップ）を実施した背景も踏まえるものである。
- 「3. 生涯活躍のまちづくり」は、健康・福祉の観点から、あらゆる世代が活躍できるまちづくりを目指すものとする。
- 上記のような人・情報発信的側面、そして福祉・生涯活躍を踏まえながら、産業的側面として「4. 活気みなぎるまちづくり」を進める。
- さらに、1～4の柱を支える持続可能性をキーワードとした環境施策やインフラ、安心・安全、行財政改革を「5. 持続可能なまちづくり」に位置づける。
- なお、瑞浪市行政改革大綱については、7次総より総合計画に包含するとしており、5. 持続可能なまちづくり>行財政運営に包含。